

Rimage Catalyst® 非内蔵製品セットアップ およびインストールガイド

はじめる前に:

本文書では、Rimage Catalyst® 非内蔵製品をセットアップして、Rimage Software Suite バージョン 9.4 以降と一緒に実行する方法について説明します。

本書は、機器のセットアップやソフトウェアのインストール、Windows® オペレーティングシステムを理解している方を対象にしています。本ガイドに記載されている手順がよくわからない場合は、コンピュータ技術者に問い合わせてください。

本書の参照文献は、製品に同梱されている Rimage Catalyst ユーザーガイド ディスクから入手できるほか、オンライン (www.rimage.com/support) から入手できます。

重要!

- 始める前にセットアップ取扱説明書のすべての内容に目を通してください。
- Rimage システムの梱包箱と内部梱包材はすべて保管しておいてください。

注記:

- Rimage Catalyst® 非内蔵オートローダは、Everest Encore™ または Prism III™ プリンタのいずれかと、および外付け PC が必要です。外付け PC は、Catalyst 非内蔵システムには含まれていません。PC の最低要件については『Rimage Catalyst の仕様』 (www.rimage.com) を参照してください。
- ご使用のシステムの概観は図に示されているものと異なる場合があります。
- Rimage Software Suite をインストールするには管理者権限が必要です。
- 本書では、「オートローダ」という用語を Catalyst 製品を指すために使用します。「プリンタ」という用語は、Everest Encore または Prism III プリンタを指します。「システム」という用語は、Catalyst オートローダとプリンタの組み合わせを指します。
- また、本製品は相間電圧 120/230V の IT 配電システム用に設計されています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。その他のオペレーティングシステムでは多少異なる場合があります。

必要なアイテム:

- ネットワークケーブルが必要です。ソフトウェアが正常に動作するには、ネットワーク接続が必要です。
- ローカルのシステム制御には、モニター、USB マウス、および USB キーボードが必要です。
- ハサミまたはペンチ
- プラスドライバー

1 アクセサリキットの内容の確認

アクセサリキットの内容:

- Rimage Catalyst 非内蔵製品セットアップおよびインストールガイド (本書)
- Rimage 製品保証規定
- A/C コード
- USB ケーブル
- Rimage Catalyst ユーザーガイド ディスク
- Rimage Software Suite ソフトウェアが挿入されているディスクホルダー
- システムドアキー

2 オートローダの準備

重要!本システムは重量物です。システムを持ち上げる場合は助けを求めてください。

- 前面ドアからソフトウェア使用契約のラベルをはがします。

重要!ラベルはお読みの上ではがしてください。ラベルをはがした時点で契約書の利用規約に同意したことになります。

- 前面ドアを開きます。

ヒント:システムがロックされた場合、システム同梱のアクセサリキット内にあるキーを使用してください。

- ドアの内側にある保護用クッションを取り除きます。
- リフトアームを固定しているプラスチック製のタイラップを切ります。
- 警告!**ベルトやケーブルを切断しないように注意してください!
- ディスクデバータのテープをはがします。
- 回転トレイの上に挿入された輸送時の固定用クッション材を取り除きます。
- ドアを閉めます。



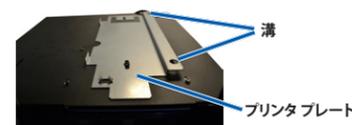
3 プリンタのセットアップ

Prism III™

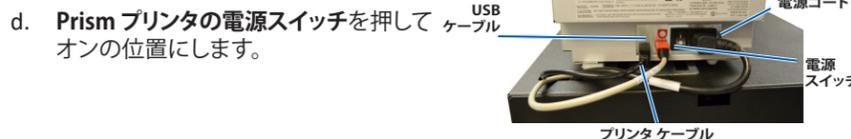
- Prism プリンタを開梱します。Prism プリンタの箱のラベルを参照してください。

注記: Prism の印刷リボンは既に装着されています。

- プリンタのプラスチックの脚部がプリンタプレート上の溝にきちっとはまるように、プリンタを Rimage Catalyst システムの上に置きます。



- ケーブルを接続します。
 - Catalyst の USB ケーブルをプリンタに接続します。
 - Catalyst のプリンタケーブルをプリンタに接続します。
 - Catalyst の電源コードをプリンタに接続します。



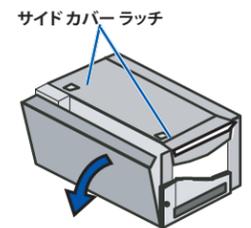
3 プリンタのセットアップ (続き)

Everest Encore™

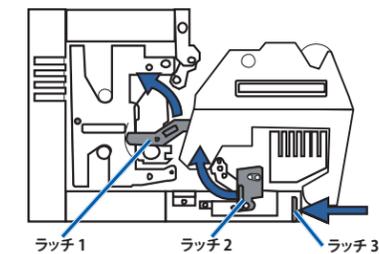
- Everest プリンタを開梱します。Everest プリンタの箱のラベルを参照してください。
- プリンタ背面に貼付された説明カードの指示に従います。
 - 交流電圧スイッチを設定します。
 - シッピングスクリュを保管位置に移動します。



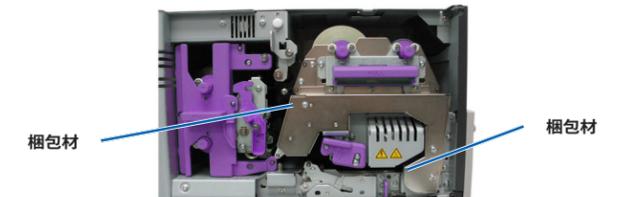
- Everest プリンタを開きます。
 - 2つのサイドカバーラッチを押します。
 - サイドカバーを下ろします。



- ラッチ 1、2、および 3 を矢印方向に開きます。



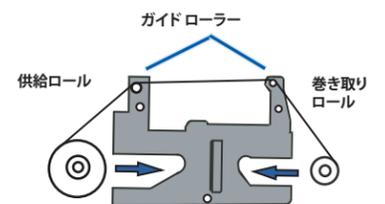
- プリンタ内部にあるプラスチックの梱包材 (2 個) を取り外します。



- 印刷リボンを取付けます。
 - ハンドルを握り、印刷リボンキャリアをプリンタからすべて引き抜きます。
 - 印刷リボンキャリア背面を下にして、清潔な平らな面の上に置きます。

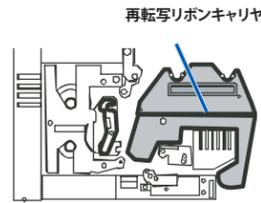


- iii. 図のように、印刷リボンをガイドローラーに巻き付けます。
- iv. 供給ロールと巻き取りロールを印刷リボンキャリアにはめ込みます。
- v. 巻き取りロールを時計回りに回して、プリントリボンのたるみを取り除きます。
- vi. 印刷リボンキャリアを、プリンタに挿入します。

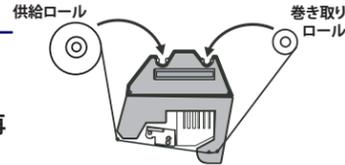


3 プリンタのセットアップ (続き)

- g. 再転写リボンを取り付けます。
- ハンドルを握り、再転写リボンキャリアをプリンタから慎重に取り出します。
 - 再転写リボンキャリアから再転写リボンを慎重に取り出します。



注記: 下図のように、リボンが供給ロールの下に巻かれます。

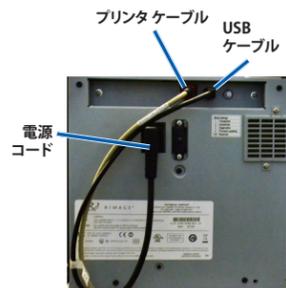


- 供給ロールと巻き取りロールをキャリアにはめ込みます。
- 巻き取りローラーを反時計回りに回して、再転写リボンのたるみを取り除きます。
- 再転写リボンキャリアをプリンタの中に戻します。
- 矢印の指示通りに、ラッチ 1、ラッチ 2、およびラッチ 3 を閉じます。
- プリンタのサイドカバーを閉めます。

- h. プリンタのプラスチックの脚部がプリンタプレート上の溝にきちっとはまるように、プリンタを Catalyst システムの上に置きます。

- i. ケーブルを接続します。

- Catalyst システムのプリンタケーブルをプリンタに接続します。
- Catalyst システムの USB ケーブルをプリンタに接続します。
- Catalyst システムの電源コードをプリンタに接続します。



4 電源ケーブルの接続およびシステムの電源オン

- a. オートローダの背面から出ている電源コードをコンセントに接続します。

重要!

- この時に USB ケーブルを接続しないでください。
- 必ずアース接続された電源をご使用ください。

- b. オートローダの背面にある電源スイッチを押します。オートローダの電源がオンになります。



5 システムでのディスク読み込み

既定のピン設定は次の通りです。

- CD をピン 1 にロードします。
- DVD をピン 2 にロードします。
- DVD-DL をピン 3 にロードします。

ピン設定の変更の詳細は『Rimage Catalyst ユーザーガイド』を参照してください。

注記: Blu-ray Disc™ システムをお使いの場合は、ピン設定情報に関するユーザーガイドを参照してください。

6 ソフトウェアのインストールおよび USB ケーブルの差し込み

重要! USB ケーブルは指示があるまで差し込まないでください。

注記: 外付け PC にソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。

- a. 外付けPCのディスクドライブに Rimage Software Suite ソフトウェアディスクを挿入します。

ヒント: ソフトウェアのインストールが自動的に開始しない場合は、ソフトウェアディスク上の distsetup.exe ファイルを実行してください。

- b. 画面上の指示に従い、ソフトウェアのインストールを完了します。
- c. プロンプト画面が表示されたら、USB ケーブルを接続します。

- USB ケーブルを、オートローダの背面に接続します。
- USB ケーブルを、外付けコンピュータ (PC) に接続します。

ヒント: 最良のパフォーマンスのため、USB 3 を使用することをお奨めします。

注記: USB 3 ケーブルは、USB 2 ポートに接続可能です。

- d. 引き続きプロンプト画面の指示に従ってインストールを完了します。インストールの完了後、プロンプト画面でシステムの再起動が求められる場合があります。

注記: ソフトウェアが起動したあと、システムの初期化が開始されます。初期化には最長 5 分を要します。初期化プロセスの間、リフトアームは各レコーダおよびプリンターに移動します。リフトアームアセンブリが動きを停止すると、初期化が完了し、システムはジョブを処理する準備が整います。



7 テストと確認

システムが正常に動作していることを確認するために、QuickDisc™ を使用してディスクを 3 枚作成するテストジョブを実行します。

注記: これで Rimage WebRSM™ を使ってシステム設定を調整できます。

8 詳細情報

- 次のガイドはオートローダに同梱されている Rimage Catalyst ユーザーガイドディスクに含まれています。
 - Rimage Catalyst ユーザーガイド上記ガイドを閲覧するには、ユーザーガイドディスクを PC のディスクドライブに挿入してください。
- Catalyst システムの操作と管理に関する情報については、『Rimage Catalyst ユーザーガイド』を参照してください。
- さらなるサポート情報および製品情報については、www.rimage.com/support をご覧ください。